

## 令和5年度(2023年度)県立高等学校の学科改編 について

このことについて、別紙のとおり定めることとする。

(提案理由)

県立高等学校の学科改編については、熊本県教育委員会の権限に属する事務の委任等に関する規則第2条第2項の規定により、教育委員会に付議する必要があるため。

参考：関係法令条項

熊本県教育委員会の権限に属する事務の委任等に関する規則  
(平成20年熊本県教育委員会規則第5号)

(委任)

第2条(略)

2 教育長は、前項各号に掲げるもののほか、重要又は異例に属する事務については、教育委員会に付議しなければならない。

(別紙)

令和5年度(2023年度)学科改編について

1 対象となる学校及び学科改編の概要

(1) 学級減を含む学科改編 下線のある学科・コースが新設

高校名	改編前	募集 定員	改編後	募集 定員
北 稜	普通科(人文コース) ビジネス科 園芸科学科 造園科 家政科学科	40名	商業科 園芸科 造園科 家政科	40名
		40名		40名
		40名		40名
		40名		40名
		200名		160名
八代農業	園芸科学科 食品科学科 農業工学科 福祉家庭科	40名	食農創造科 生産土木科 家庭科	40名
		40名		40名
		40名		40名
		40名		40名
		160名		120名
岱 志	普通科 普通科(体育コース) 普通科(美術工芸コース)	120名	普通科(アドバンスコース) 普通科(キャリアコース) 普通科(スポーツコース) 普通科(美術工芸コース)	40名
		20名		40名
		20名		20名
		160名		120名
松 橋	普通科(文理総合コース) 普通科(体育コース) 情報処理科 家政科	80名	普通科(地域創造コース) 情報処理科 家政科	80名
		40名		40名
		40名		40名
		40名		40名
		200名		160名

(2) 学級減を含まない学科改編

高校名	改編前	募集 定員	改編後	募集 定員
熊本工業	繊維工業科	40名	テキスタイルデザイン科	40名
岱 志 大 津 熊本西 八代東 南 稜	普通科(体育コース)	20名	普通科(スポーツコース)	20名
		20名		20名
		40名		40名
		40名		40名
		20名		20名
鹿 本	みらい創造科(スポーツ健康科学コース)	40名	スポーツ健康科学コースからの変更なし	40名

## 2 魅力化の内容

### (1) 学級減を含む学科改編

#### ア 熊本県立北稜高等学校

今回の改編により、時代のニーズに応じた学科の専門教育の充実を図りながら、他学科との協働を通して、それぞれの強みや重要性を理解し、各学科の学びに付加価値を創造することで、学校の魅力をさらに高める。

具体的には、4学科が学科横断で連携し、地域産業と結びついた商品開発や事業展開を研究するなど、地域のニーズを知り、地域理解を深めるとともに、玉名市や地元企業等との連携を充実させ、学校の魅力を地域に発信する。

#### イ 熊本県立八代農業高等学校

今回の改編により、地域産業を支える人材を育成する学校として、自治体や専門機関との連携を深め、地域課題に即した学びに取り組み、学校の魅力をさらに高める。

具体的には、農業の6次産業化や、農業土木分野とデジタル技術との融合を図るなど実践的な学びを充実する。また、家庭科目の全領域を学び、体験的かつ専門的な学習により、地域との連携を深めるとともに職業人としての実践力を育成する。

#### ウ 熊本県立岱志高等学校

今回の改編により、個に応じた確かな学力の向上を図るとともに、地域と連携した探究活動に取り組むなど、学校の魅力をさらに高める。

具体的には、普通科アドバンスコースでは、探究に用いる様々な手法を学び、社会の諸問題に関するテーマ型学習を通して、総合的に問題を解決する力などを身につける。また普通科キャリアコースでは、外部講師を招いたワークショップやインターンシップなどの体験的な学びを通して、職業観の深化と社会人としての基礎力の向上を図る。

#### エ 熊本県立松橋高等学校

今回の改編により、地域等のニーズを踏まえ、地域人材の育成を重視するとともに学科横断的に取り組む探究活動を深化させることで、学校の魅力をさらに高める。

具体的には、宇城市や支援企業、地元生産者と連携・協働し、多様な地元食材を基にした食品やメニューの開発・発表を目指す。また、普通科地域創造コースでは、防災について教科横断的に学ぶ学校設定教科・科目を新たに設定し、地域や職場での防災・減災のリーダーとして活躍できる人材を育成する。

## (2) 学級減を含まない学科改編

### ア 熊本県立熊本工業高等学校

今回の改編により大学や専門機関、企業等との連携を深め、繊維産業界の動向に対応した、創造性や探究心を持った技術者の育成など、学科の魅力をさらに高める。

具体的には、「染め・織り」といった素材の製造に重点を置いた従来の学びに、「工業デザイン」の学びを新たに加え、新素材を含むさまざまなテキスタイル素材の活用方法についてデザイン（企画・調査・表現・分析・判断）できる力を育成する。

### イ 体育系のコースのある高等学校

（熊本県立岱志高等学校、熊本県立大津高等学校、熊本県立熊本西高等学校、熊本県立八代東高等学校、熊本県立南陵高等学校）

今回の改編により、「する、みる、支える、知る」といったスポーツへの多様な関わり方を実践する取組の充実に向けて、これまで「体育コース」としてきたコース名を「スポーツコース」に改め、体育系コースの魅力をさらに高める。

具体的には、学校の指定競技を設定し強化に取り組む「トップアスリートの育成」や各種資格取得及び関係機関と連携した活動等を通じた「スポーツを支える人材の育成」について、教育活動の充実を図る。

## 3 施行日

令和5年4月1日